

## 第4学年国語科学習指導案

児童 男子11名 女子11名 計22名  
指導者 及川 琴美

- 1 単元名・教材名 目的に合った説明の仕方を考えよう  
「広告と説明書を読みくらべよう」(東京書籍 4年上)

### 2 単元について

#### (1) 児童について

- ・3年生の『『ほけんだより』を読みくらべよう』の学習で、書き方の異なる2つの記事を読み比べ、伝えたいことに応じて記事の書き方や、取り上げられる事柄が違うことを読み取ることができた。
- ・読み手を意識して書かれた文章など、目的に応じた表現の違いについて読み取る力はまだ身に付いていない。
- ・4年生の「ヤドカリとイソギンチャク」の学習では、問いと答えの関係を見付け、文章のまとまりをつかむことができた。

#### (2) 教材について

- ・始めに目的による表現の違いについて述べられ、読み比べる上での観点をもつことができる。
- ・「広告のちらし」と「取り扱い説明書」という、画像や図表を含む身近なテキストが題材として取り上げられており、実生活での活用につなげやすい。

#### (3) 指導にあたって

##### 〈手立て1〉単元全体や単位時間ごとの見通しをもたせる工夫

##### ① 学年の系統性と児童の実態をふまえた単元構想の作成

- ・本単元では、児童の身の回りにある物について広告や説明書にまとめて交流する言語活動を設定する。教科書の広告と説明書を読み比べ、目的に合わせて書かれている内容が違うことを捉える。そして、読み取った内容を基に、自分の身の回りにある物について広告や説明書を作成する活動を行うことで、目的と表現の関係を考える力が身に付くと考えた。

##### ② 単元の導入の工夫

- ・教師が用意した広告や説明書を見て、それぞれの特徴を付箋に書いて貼る時間を設けることで、広告と説明書に興味をもたせる。それをきっかけに、児童にも広告や説明書を集めさせ、さらに気付いたことを付箋に書いて貼る場を設ける。
- ・「青笹カンパニー」の社員として、新商品を説明するための広告や説明書を作成することを提案し、本単元への意欲を高める。

##### ③ 学習計画づくり

- ・既習の『『ほけんだより』を読みくらべよう』のときの学習計画を想起させて、本単元の学習計画を教師と共に大まかに立てる。
- ・二次の3時間目に広告と説明書を比べる観点を把握し、どの時間に何の観点について詳しく見ていくかを一度立てた計画表に付け加えさせ、学習の深まりとともに計画表を詳しくする。

④ 単位時間の見直しをもたせる工夫

- ・毎時間の導入時に単元のねらいと本時の位置付けや前時で学習したことを確認し、学習計画表を用いながら本時の学習の見直しをもたせる。
- ・課題を確認した後、単位時間の進め方を確認したり、振り返りの視点を示したりして、本時の最後に自分がどんな姿になっていればよいかを確認し、一単位時間の学習意欲の持続につなげる。
- ・ペア・グループ学習をする際は、進め方について、ホワイトボードを使用して具体的に指示する。

⑤ 次の学習につなげる振り返りの工夫

- ・単位時間の振り返りを学習計画と一体化したワークシートに個別に書かせることで、本単元のどの部分の学習をしたのかを視覚的に分かるようにし、次はどのような学習をするのか見直しをもたせる。

〈手立て2〉 学校図書館などの利用目的を明確にし、その機能の活用を図る工夫

① 単元の中で読書意欲を高める工夫

- ・実際の広告や説明書を単元導入時に紹介し、読む意欲を高める。

② 発達段階に応じた情報収集や選択、活用方法の指導の工夫

- ・教師が提示した広告をきっかけに、児童にも広告や説明書を集めさせる。
- ・集めた広告や説明書について気付いたことを付箋に書き込み、ホワイトボードに貼らせ、広告と説明書には違いがあることを視覚的に分かるようにする。

③ 魅力ある図書館運営の工夫

- ・実際の広告や説明書をキラハピコーナーに置き、その場所に行きたいと思えるよう工夫する。

3 単元の目標及び評価規準

(1) 目標 広告と説明書の文章を読み比べ、それぞれの目的に合わせた表現の違いを読み取ることができる。

(2) 単元の評価規準

【関】 目的に応じた表し方の違いに興味をもち、文章を読み比べようとしている。

【読】 表現の仕方や工夫を比較しながら読み、広告と説明書の違いについて読み取っている。C(1)イ

【言】 広告と説明書のそれぞれの文章において、語句の役割や文の組み立てについて理解している。

伝国(1)イ(キ)

(3) 単元の系統性

	3年	4年	5年
単元名 教材名	書き手のくふうを考えよう 『ほげんだより』を読みくらべよう	身の回りの文章を読みくらべよう 「広告と説明書を読みくらべよう」	書き手の意図を考えながら新聞を読もう 「新聞記事を読みくらべよう」
目標	2つの「ほげんだより」を読み比べ、それぞれの事柄の取り上げ方や説明の仕方の工夫を読み取ることができる。	広告と説明書の文章を読み比べ、それぞれの目的に合わせた表現の違いを読み取ることができる。	記事と写真との関係に注意しながら新聞記事を読み比べ、書き手の意図を読み取ることができる。
おさえたい主な学習用語	ことがら	ことがら	
	図、表	写真、図	記事と写真の関係
		レイアウト	

4 指導計画 (全8時間)

次	時	主な学習活動 ★図書館との関わり	評価規準とその方法
一	1	○広告や説明書の特徴を見付ける活動から、広告と説明書に興味をもち、自分たちでもそれらを集めることを知る。 ★集めた広告や説明書を読むことを知る。	【関】 目的に応じた表し方の違いに興味をもち、進んで文章を読もうとしている。(発言・ワークシート)
	2 本時	○広告と説明書が、それぞれ何を目的とするものか理解する。 ○目的に合わせた説明の仕方を学習するための学習計画を立てる。 ★身の回りにある物について広告や説明書にまとめるために、広告や説明書を読み、どのような表現が使われているかを読み取っていく。	
二	3	○広告と説明書を、5つの観点に沿って読み比べ、それぞれの表し方を考え、その違いを読み取る。	【読】 読む目的に応じて表現の仕方に着目したり情報を選択したりして読んでいる。(発言・ワークシート) 【言】 広告と説明書のそれぞれの文章において、語句の役割や語句相互の関係に気を付けて文の組み立てについて理解している。(発言・ワークシート)
	4		
	5		
三	6	○教師が用意したいくつかの商品の中から一つ選び、広告や説明書にまとめる。 ○まとめたものを交流する。 ○身の回りの文章について、目的に合わせた表し方の違いを読み取ることができたか振り返る。	【読】 目的に応じて知識や情報を選択したり表現の仕方に着目したりして広告や説明書にまとめている。(様子・ワークシート)
	7		
	8		

5 学習計画表

	三	二	一
8	7	6	5
8 交流、ふり返りをする。	7 ←	6 広告や説明書を作る。	5 ⑤ 書かれている事からの順序やレイアウト ④ 色の使い方 ③ 写真や絵の使い方 ② 言葉の使い方や説明の仕方 ① 書かれている事から
(広告、説明書)を読む。			
2 学習計画を立てる。			
1 広告と説明書について知る。			

※①～⑤の比べる観点については、3時間目に104～105ページのてびきを基に確認し、後から付け加える。

学習計画表

(目的に合わせて説明する)カ

(身につけていきたいカ)

目的に合った説明の仕方を考えよう

(単元名)

## 6 本時の指導

### (1) 目標

目的に合った説明の仕方について学習するという単元の見通しをもち、既習を生かして学習計画を立てようとする。

### (2) 評価基準

おおむね満足できる	努力を要する児童への手だて
<p>広告と説明書の違いに興味をもち、目的に合った説明の仕方を学習しようという目的をつかむことができる。</p>	<p>集めた広告や説明書を見せて、説明の仕方が違うことに気付かせ、目的に合った説明の仕方について学習するためにはどのような学習が必要かを考えさせる。</p>

### (3) 展開

時	学習活動	指導上の留意点（・）評価（◎）
<p>導入</p> <p>15分</p>	<p><b>1 前時を想起する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集めた広告や説明書についてそれぞれの特徴を付箋に貼る活動を振り返る。</li> </ul> <p><b>2 単元の学習内容を知る</b></p> <p>(1) それぞれ気付いたことや自分たちの経験から、目的に応じて説明の仕方が違うことを知る。</p> <p>(2) 今後、目的に合わせて説明していく力が必要だと感じ、目的に合わせた説明の仕方について学習を進めていくことを知る。</p> <p><b>3 課題を把握する</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>目的に合った説明の仕方を学ぶための学習計画を立てよう。</p> </div> <p><b>4 見通しをもつ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時では、最後にどのような姿になっていればよいか、どのようなことを振り返ればよいか見通しをもつ。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈手立て1—②〉</p> <p>児童が集めた広告や説明書のそれぞれ気付いたことについて整理し、同じことについて書かれているが、説明の仕方が違うことに気付かせる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈手立て1—④〉</p> <p>展開の進め方を確認したり、振り返りの視点を示したりして、本時のゴールを具体的にイメージさせる。</p> <p>振り返りの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習計画づくりについて</li> <li>この学習でがんばること</li> </ul> </div>

<p>展開</p> <p>20分</p>	<p>5 課題を解決する</p> <p>(1) 単元名を考える。</p> <p>(2) 計画表を作る。 【個別→ペア→全体】</p> <p>(3) この学習で身に付けていく力をつかむ。</p> <p>6 まとめをする</p> <p>・完成した学習計画表をみんなで読む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの文章の目的が違うことを踏まえて、単元名を考えさせる。</li> <li>個人で考えた学習活動を付箋に書いて貼り、その意見を基に、ペアで考えを深める。考えた学習活動を出させ、教師と共に、順番を考え、計画表に埋めさせる。</li> </ul> <p>◎ペアで相談しながら、目的に合わせた説明の仕方を学習するための学習計画を立てようとしている。(観察・ワークシート)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈手立て1-②〉</p> <p>「青笹カンパニー」の社員として、新商品を説明するための広告や説明書を作成することを知り、本単元への意欲につなげる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童が考えた学習計画に沿って学習していくと、自分たちにどのような力が身に付くのかを考えさせる。</li> </ul>
<p>終末</p> <p>10分</p>	<p>7 振り返りをする</p> <p>・この学習で自分がどんなことについてがんばるかを書く。</p> <p>8 次時の確認をする</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈手立て1-⑤〉</p> <p>本時の導入で示した視点で振り返りをさせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>次時は、教科書を基に、広告と説明書について読み比べていくことを、学習計画表を見ながら確かめさせる。</li> </ul>

